

2024年日本民間放送連盟賞 南海放送が4種目で全国優秀を受賞

記

2024年日本民間放送連盟賞の全国審査がこのほど行われ、南海放送は「特別表彰部門 青少年向け番組」「番組部門 テレビバラエティ」「番組部門 ラジオ教養」「番組部門 ラジオ エンターテインメント」の4種目で全国優秀を受賞しました。※各部門詳細は別紙参照

日本民間放送連盟賞は、質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すと共に、放送による社会貢献活動等の一層の発展を図ることを目的としているもので、放送業界の中で最も権威の高いコンクールの一つです。表彰は11月6日（水）開催の民間放送全国大会で行われます。

2024年日本民間放送連盟賞 受賞作品（全4作品）

■特別表彰部門「青少年向け番組」種目 優秀

【番組名】「いきものだいすき～自閉症のアニマル画家 石村嘉成」

【放送日時】2024年5月18日（土）10時30分～11時25分

※番組詳細は別紙①

■番組部門「テレビバラエティ」種目 優秀

【番組名】「海外クルーを呼んでみた。」

【放送日時】2024年1月27日（土）15時00分～15時55分

※番組詳細は別紙②

■番組部門「ラジオ教養」種目 優秀

【番組名】「薫ちゃんへ。認知症の妻に贈るラブレター」

【放送日時】2024年5月28日（火）19時00分～20時00分

※番組詳細は別紙③

■番組部門「ラジオエンターテインメント」種目 優秀

【番組名】「ラジオドラマ『うっちゃり横綱道 前田山英五郎』」

【放送日時】2024年5月26日（日）13時00分～14時30分

※番組詳細は別紙③

私たちは、愛媛主義 南海放送

【この件に関するお問い合わせ】

■テレビ・特別表彰部門

南海放送株式会社 総合コンテンツ戦略室

室長 荻山 雄一

E-mail : ogi@rnb.co.jp

TEL : 080-2854-1737

■ラジオ

南海放送株式会社 新時代 FM 推進局

局長 松下 和明

E-mail : matsushita@rnb.co.jp

TEL : 080-2854-1653

私たちは、愛媛主義 南海放送

2024年日本民間放送連盟賞 特別表彰部門 南海放送が青少年向け番組で『全国優秀』受賞

記

南海放送制作のテレビ番組『いきものだいすき～自閉症のアニマル画家 石村嘉成』が2024年日本民間放送連盟賞・特別表彰部門 青少年向け番組で「全国優秀」を受賞しました。この番組は新居浜市在住の画家・石村嘉成さんの生い立ちと作品制作を描いた物語です。昨年、愛媛県美術館で開催した南海放送開局70年記念「石村嘉成展～いきものだいすき～」に合わせて制作しました。審査員からは「母との死別を経験しながらも自分で考え、行動していく石村さんの姿からは、青少年が今後生きていくための学びを得られる」と評価されました。

日本民間放送連盟賞は、質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すとともに、放送による社会貢献活動等のより一層の発展を図ることを目的としているもので、放送業界の中で最も権威の高いコンクールの一つです。



私たちは、愛媛主義 南海放送

【優秀受賞】いきものだいすき～自閉症のアニマル画家 石村嘉成

【放送日時】2024年5月18日（土）10時30分～11時25分

【スタッフ】ディレクター 乗松凌太 プロデューサー 荻山雄一

【番組概要】

愛媛県新居浜市に住む、自閉症のアーティスト石村嘉成さん（29歳）。幼い頃から生きもの大好き。版画やアクリル画で優しく、かつ力強く表現しています。そこに添えられるのが生きものの気持ちで伝える言葉。「悩んでいるだけ」、「負けないぞ 負けるな」、「自分のままでいい」。

個展を開けば多くのお客さんでにぎわい、見る人を笑顔にします。愛嬌を感じる作品は若い人たちにも人気です。そんな石村さんを懸命に育てたのが、母の有希子さん。石村さんの将来を思い、敢えて厳しく接したこともありました。しかしある日…。そんな中、一年をかけた石村さん史上最大の作品に挑むことに。全長26メートル、122種類の生きものたち。中でも特にこだわりをもって描いたのが「キリンの家族」。そこに込められた思いとは。

【この件に関するお問い合わせ】

南海放送株式会社 総合コンテンツ戦略室

室長 荻山 雄一

E-mail : ogi@rnb.co.jp

TEL : 080-2854-1737

私たちは、愛媛主義 南海放送

2024年日本民間放送連盟賞 番組部門 南海放送がテレビバラエティで『全国優秀』受賞

記

南海放送制作のテレビ番組『海外クルーを呼んでみた。』が2024年日本民間放送連盟賞・番組部門審査会においてテレビバラエティ種目「優秀」を受賞しました。この番組は今年1月27日、南海放送開局70年記念番組として放送したものです。海外のクリエイターが愛媛取材したらどんなPR動画ができるのか、というテーマで制作し日本テレビ系列で全国放送されました。審査員からは「外国人目線のロケ番組というコンセプトに“今の時代”を感じる。地元出身の出演者が一生懸命、魅力をPRしていく姿にも好感が持てる。2カ国のチョイスが絶妙で、それぞれのクルーの特徴、面白さがにじみ出る」と評価されました。

日本民間放送連盟賞は、質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すとともに、放送による社会貢献活動等のより一層の発展を図ることを目的としているもので、放送業界の中で最も権威の高いコンクールの一つです。



私たちは、愛媛主義 南海放送

【優秀受賞】海外クルーを呼んでみた。

【放送日時】2024年1月27日（土）15時00分～15時55分

【スタッフ】出演 小峠英二（バイきんぐ） ヒコロヒー

演出 石井伸吾（AX-ON）乗松凌太

チーフプロデューサー 白石優子

エグゼクティブプロデューサー 松下和明

【番組概要】

ニッポンの魅力を世界に発信する動画制作会社の社長に扮したバイきんぐの小峠英二と秘書役のヒコロヒー。2人がフィンランドとインドから海外クルーを招き、日本の魅力を母国に紹介するPR動画制作を依頼します。魅力的な観光地がたくさんあるにもかかわらず外国人の認知度や観光客数ランキングが、残念ながら低い愛媛県。フィンランドからは、大ヒットドラマを手掛ける監督であり、コメディアンとしても自国で活躍するリク・スオカス率いるクルーが。インドからは数々の個性的なミュージックビデオを手がけ、多数のショートドキュメンタリーも世に送り出してきたスジット・ケー・ジャー監督のクルーが来日し、愛媛入りしました。

ロケのサポート役は愛媛出身のノッチ（デンジャラス）、高岸宏行（ティモンディ）が担い、海外クルーのリクエストに奔走。数々の名所が海外クルーの視点により、映像としてどう切り取られているのか。海外クルーが独自の目線で日本を撮影するニッポン新発見バラエティです。

【この件に関するお問い合わせ】

南海放送株式会社 総合コンテンツ戦略室

室長 荻山 雄一

E-mail : ogi@rnb.co.jp

TEL : 080-2854-1737

私たちは、愛媛主義 南海放送

2024年 日本民間放送連盟賞 番組部門

南海放送が『ラジオ教養』『ラジオエンターテインメント』
ラジオ2種目で「全国優秀」受賞

2024年日本民間放送連盟賞において、南海放送制作のラジオ番組『薫ちゃんへ～認知症の妻に贈るラブレター～』が教養種目で、『ラジオドラマ「うっちゃり横綱道 前田山英五郎」』がエンターテインメント種目で「全国優秀」を受賞しました。

『薫ちゃんへ～認知症の妻に贈るラブレター～』は今年5月28日に放送したもので、認知症の妻と向き合う夫婦を6年間に渡って取材したものです。審査員からは、「読み上げられた妻への思いを聞くことで、人として生きることの深みを感じさせる。綺麗事だけではない介護とどう向き合えばよいのか、前に進む勇気を与えてくれる」と評価されました。

『ラジオドラマ「うっちゃり横綱道 前田山英五郎」』は今年5月26日に放送したもので、愛媛県出身で唯一の横綱・前田山英五郎の破天荒な生涯を、関係者の取材も交えて描いたラジオドラマです。審査員からは「今の閉塞した時代にこの人物を取り上げる意義を感じさせる。シニアから若いリスナーまで気づきを与えることができた好感が持てる良作」と評価されました。

日本民間放送連盟賞は、質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すと共に、放送による社会貢献活動等の一層の発展を図ることを目的としているもので、放送業界の中で最も権威の高いコンクールの一つです。



「薫ちゃんへ」



「うっちゃり横綱道」

私たちは、愛媛主義 南海放送

教養種目 優秀受賞『薫ちゃんへ～認知症の妻に贈るラブレター～』

【放送日時】2024年5月28日（火）19時00分～20時00分

【スタッフ】取材・構成・制作 寺尾 隆

ナレーター 新山 純子

語り 小川 貴弘

ドラマ出演 榊形 浩人

【番組概要】

愛媛県伊方町に、20年間認知症と向き合っている一組の夫婦がいます。金森一臣(いちおみ)さん75歳、妻、薫(かおる)さん75歳。53歳のとき、妻薫さんの物忘れがひどくなり、大学病院で下された診断は「アルツハイマー型若年性認知症」。介護を始めた11年前から、一臣さんは毎日ノートに二人の日々を綴り始めました。薫さんへの愛に満ちた言葉はまるで、認知症の妻に贈るラブレター。

2022年、薫さんは自宅で転倒。その際歯を強打した影響でご飯が上手く食べられなくなりました。

体重は35キロにまで減り、ついに一臣さんは薫さんの特別養護老人ホーム入所を決意します。

そして入所後も、一臣さんはラブレターを書き続けます。

それは、アルツハイマー型認知症の妻に自分にできることは何かを考え続けた20年の物語です。

エンターテインメント種目 優秀受賞『ラジオドラマ「うっちゃり横綱道 前田山英五郎」』

【放送日時】2024年5月26日（日）13時00分～14時30分

【スタッフ】取材・脚本 江刺 伯洋

ディレクター・編集 乗松 佳洲彦

キャスティング協力 新名 真裕美

【番組概要】

前田山英五郎。愛媛県唯一の横綱ですが、通算成績が24勝27敗と負け越したため“史上最弱の横綱”と、また場所中に日米野球を観戦し相撲界を引退させられたため“野球を見に行き辞めさせられた横綱”などと言われ、地元では前田山にマイナスのイメージを持つ人も多い。しかし、初めて相撲を海外に紹介し、外国人関取第1号の高見山を育てたり、引退セレモニーの為に女性力士を土俵に上げたり、相撲部屋に洋式トイレや洋式ベッドを導入するなど、角界のパイオニアで熱い人情家だったという事を知る人は少ない。

番組では高見山や、地元で前田山と関わりのあった方々を取材。伝統を重んじる相撲界で常識にとらわれない革命的な事を数多く実現した前田山の本当の姿とは・・・

ドラマ部分と現在の取材パートの両面から迫りました。

【この件に関するお問い合わせ】

南海放送株式会社 新時代 FM 推進局

局長 松下 和明

E-mail : matsushita@rnb.co.jp

TEL : 080-2854-1653

私たちは、愛媛主義 南海放送